

# 城陽市障がい者自立支援協議会

## 第12回 療育部会報告書

報告者 部会長 障害児（者）地域療育支援センターういる 松崎 菜緒

標記について下記のとおり報告します。

日 時	平成26年9月18日（木）
場 所	福祉センター2F 第2会議室
出席者	城陽市福祉課 相談支援事業所（障害児（者）地域療育支援センターういる） サービス提供事業所 （あっぷ、きりん、城陽市社会福祉協議会訪問介護センター、 汽車ぽっぽ、指定居宅介護事業所チャレンジ、 そらいろ、ひこうき雲、ふたば園、ものづくりスペースみんななかま）
検討課題	… ①ケース事例検討（みんななかま） ②研修に向けての内容確認 ③全体会の協議内容についての確認

### 【議事録】

#### 1. ケース事例検討

\* ケース事例検討（みんななかまより）

第2回で挙げた3ケースの中から、困難事例とされる1ケースを取り上げ、事例検討を行った。障害特性、現在の服薬内容やサービス利用情報の確認を行い、現在困っていることや、配慮が必要と思われる点、効果的な支援の方法や手段についての意見交換を実施。支援の方向性等は、サービス等利用計画案を作成し、事前資料として提示した。

\* 上がった意見（どう模索していくか、どのような視点で見ていくか）

- ・細かいところの共有をどうしていくか  
（一つの行動に対して、始めにどのような言葉かけをするのか等）
- ・家庭、学校、事業所、それぞれの対応の違いや、その時の反応についての情報共有について
- ・ご本人、家族含めた「成功体験」をどう積み重ねていくか
- ・課題とされる行動に対しての、前後の事象の共有

#### 2. 研修に向けての内容確認

\* ふたば園の研修内容

- ・資料確認については時間の関係で割愛
- ・10月31日（金）10時～12時 福祉センター1F ホールにて
- ・申込書 構成事業所のみ配布、事業所のスタッフに配布

- ・ 9月末までに出席の提出をうけるに提出

### 3. 全体会の協議内容についての確認

- ・ 校長会への打診 運営調整会議で1枚書類を作ったほうがよいのではないかという意見があった件について … まずは圏域の発達部会と情報を揃えていくことが必要。資料作成ではなく、一旦、発達部会の進捗状況と照らし合わせる。

### 4. その他

- \* 次回療育部会 … 支援学校との交流について

・ 宇治支援学校の修学支援担当の先生との打診、出席の方向で返事をいただく。日程等、詳細を詰めて、改めて依頼書を送付する。

- ・ 内容については、窓口担当の方との顔つなぎと、サービス等利用計画の内容についての共有

- ・ 日時：平成27年 11月11日（火）10：00～12：00 ※場所等は追って連絡